

## 育 Me 科 学習指導案「素直に謝ろう」

## ○ねらい

友達と喧嘩をしたりトラブルになったりした時に、自分から素直に謝ることができる。

## ○活動の流れ

	活動内容	進め方・支援	育 Me 科の視点
導入 5分	<p>1 あいさつ</p> <p>2 学習内容の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達とケンカした時に素直に謝れなかった経験を問う。(例)ある、ない。</li> <li>・ケンカやトラブルになった時にどうやったら仲直りができるか考えることを伝え、課題を提示する。</li> </ul> <p>3 本時のめあての掲示</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">謝り方を身につけよう。</div>		
展開 35分	<p>4 どのような言い方が適切かを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モデリングから、どのような言い方をするのが適切かを考える。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>場面</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも仲の良い A さんと B さん。ある日 A さんが掃除をさぼっているので、B さんが注意した。すると A さんは B さんに謝ることができず、ケンカになってしまった。</li> </ul> </div> <p>①ズケズケ(攻撃的表現) 「うるさい! あんたなんかにそんなこと言われたくない!!」</p> <p>②モジモジ(非主張的な態度) 「いつも私のせいにする。どうせ私なんて…」</p> <p>③素直に気持ちを伝える 「ごめんね。私が悪かったよ。今度からちゃんとやるよ。」</p> <p>(例)①だと余計にケンカが悪化する、②は何が言いたいのかよくわからない、③がきちんと謝っていて気持ちが伝わってきた、等。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・素直に謝るときのポイントを確認する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #ffff00;"> <p><b>素直に謝るときのポイント</b> = ①素直な気持ちが伝わる態度で②相手を見て③相手に聞こえるように 謝る</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A さん役、B さん役共に教師が担当する。</li> <li>・素直に謝ることの大切さを認識させる。</li> </ul>	「断る方法いろいろ」参照。
	<p>5 ロールプレイ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3人グループで C さん役、D さん役、観察者に分かれてロールプレイする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>場面1</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・C さんが先生に呼ばれて急いで廊下を走っていたら、歩いていた D さんにぶつかって転ばせてしまった。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>場面2</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食配膳のとき、EさんがFさんにぶつかってスープをこぼしてしまった。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての役割を体験できるように交代しながらロールプレイする。</li> <li>・代表者にロールプレイしてもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観察者は、素直に謝るときのポイントを使えていたかを評価する。</li> </ul>	
まとめ 5分	<p>6 ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ズケズケ、モジモジ、素直な態度それぞれで、どんな気持ちがしたかを振り返る。</li> </ul> <p>7 あいさつ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後トラブルの時には素直に謝ることができると良いことに気づかせる。</li> </ul>	